

# 琉球大学学術リポジトリ

発達支援教育実践室（トータル支援事業：  
学生教育・地域貢献連動事業の実施）

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2020-04-06 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	<a href="http://hdl.handle.net/20.500.12000/45049">http://hdl.handle.net/20.500.12000/45049</a>

## 発達支援教育実践室（トータル支援事業：学生教育・地域貢献連動事業の実施）

### <構成員>

浦崎武（教育学研究科専任・センター併任：特別支援教育・幼児教育・精神医学 臨床心理士）

武田喜乃恵（センター事業スタッフ：特別支援教育・幼児教育 臨床発達心理士）

崎濱朋子（教育学部事業スタッフ：特別支援教育 特別支援教育士）

### <「発達支援教育実践室」の事業と取組の概要>

「発達支援教育実践室」では旧発達支援教育実践センターの事業を継続・発展させるためトータル支援教室、教育・発達支援、実践事例研究会、公開セミナー等「トータル支援事業」、講義・演習、教育プログラムの開発の取組を共通教育棟 1 号館 4 階において実施した。事業沖縄県教育委員会との共催・協働事業として毎年度、継続的発展的に開催しており、本年度は企画 26 回、教職支援 448 セッション（時間）、延べ 593 人が利用している。

センター事業および教育学部が取組んできた戦略的教育支援、戦略的地域連携、地域志向教育の全学的事業を継承、発展させる拠点として「発達支援教育実践室」を位置付け、教員免許状の取得のための取組を実施している。次年度からは教職大学院の特別支援学校教諭専修免許証の取得のためのカリキュラムや授業との連携・協働を行う予定である。

本年度は地域志向教育を推進する体験型実践教育、現職教員の再教育、近隣地域・離島やへき地の障害児への教育・支援等の人材育成等、地域貢献の取組の拠点として「発達支援教育実践室」を整備し活動を活性化させ実践力養成、事業の発展に向けて取り組んだ。

### <センター主催：大学拠点型事業>

#### 1. 大学拠点型事業（トータル支援事業：共催 沖縄県教育委員会）

##### ①トータル支援教室：月 2 回、年 17 回開催

支援スタッフ：センタースタッフ・特別研究員・現職教員・院生・学部生

支援対象：県内の発達障がい児等支援・保護者子育て支援

##### ②教育・発達相談支援・発達臨床支援：86 事例 701 セッション

支援地域：県内 6 圏域および宜野湾市、浦添市、沖縄市、うるま市等から来室

対象：障害児、保護者、教員、保育士等

##### ③実践事例研究会：月 1 回 年 10 回開催

対象：現職教員、支援員、医師、心理士、保育士、関係職種等

##### ④発達支援教育実践セミナー&実践研修会：参加者 130 名

センター事業成果報告、基調講演、実践報告会を実施した。

事業名：子どもの「向かう力」を通して「誰かと何かをとともに楽しむ」教育実践－支援を必要とする子どもたちの主体的な取組みを支援することと生き生きと活躍すること－

共 催：沖縄県教育委員会

場 所：琉球大学法文新棟 215 教室 時：平成 31 年 2 月 11 日（月）

### <平成 30 年度戦略的地域協働推進事業>

#### 1. 地域協働型事業（戦略的経費事業）

事業名：「離島やへき地における支援を必要とする子どもたちへの『トータル支援活動』と地域協働教育ネットワークの構築」事業：『夢・希望実現プロジェクト』

協働機関：八重山教育事務所、宮古教育事務所、国頭教育事務所、那覇教育事務所、島尻教育事務所、中頭教育事務所、宮古福祉保健所

教育学部協定：南部教育研究所、石垣市教育委員会 竹富町教育委員会

#### 2. 『夢・希望実現プロジェクト』

－地域課題解決に向けた学校および関係機関との連携・協働ネットワーク事業－

本事業では①八重山地域での特別支援学級や通級指導教室の人材育成を行う実践研修の場、②石垣市の非行や不登校、貧困家庭等支援を必要とする子どもや障害のある子どもが通う指定中学校の

協働支援体制、③地域教育の課題解決に向けた保育所、幼稚園、小学校と中学校、中学校から高校、中学校から就労等の地域への協働支援体制、④地域の自治体、公的機関、地域組織や団体の人的資源の活用による地域協働教育ネットワーク体制、①～④の構築を目指す。離島・へき地における学校等の教育機関や関係機関との連携・協働による支援教育を当センターの「トータル支援活動」を通して離島・へき地の地域課題の解決とそのための人材育成を目指している。

### 3. 訪問学校および関係機関・部局との連携・協働

－地域課題解決に向けた学校・関係機関・地域支援と訪問開催回－

#### ①地域モデル校：石垣中学校学校区と訪問数

(石垣中学校 30 回、真喜良小学校 30 回、まきら子ども園 30 回、新川小学校 5 回、石垣小学校 2 回)

#### ②連携協働校：

八島小学校 20 回、登野城小学校 20 回、平真小学校 30 回、大浜小学校 1 回 平真幼稚園 20 回、あまかわ幼稚園 5 回 大川幼稚園 2 回、おおかわ保育所 1 回 ちいろば保育園 1 回、その他 回

#### ③連携機関：

八重山教育事務所、石垣市教育委員会(青少年センター)、石垣市(子ども未来局:子育て支援課・子ども家庭課、児童福祉センター等)

八重山教育事務所における未来局との事例検討会の開催(3 回) および未来局における連携における打ち合わせ(4 回)

### 4. 地域拠点型事業(八重山教育事務所)：実施期間：平成 30 年 7 月～平成 31 年 3 月

#### ①八重山地域協働支援事業(トータル支援ネット IN 八重山)

#### ②八重山トータル支援教室：年 2 回(特別研究員合同研修)

共催：八重山教育事務所 教育学部協定：石垣市教育委員会・竹富町教育委員会

場所：八重山教育事務所

時：第 1 回 6 月 29 日(金)～30 日(土) 第 2 回 12 月 7 日(金)～8 日(土)

参加支援者：八重山地域特別研究員・学生・現職教員・関係職種職員・センタースタッフ

支援：八重山地域の発達障害等のある子ども達への支援・保護者子育て支援プログラム

#### ③トータル支援教室 IN 八重山

第 1 回 時：6 月 30 日(土) 第 2 回 時：12 月 8 日(土)

#### ④八重山トータル支援ネット協働会議

第 1 回 時：6 月 29 日(金) 第 2 回 時：12 月 7 日(金)

参加者：八重山トータル支援ネット連携会議メンバー

#### ⑤教育・発達相談支援

第 1 回 時：6 月 29 日(金) 第 2 回 時：12 月 7 日(金)

参加者：保護者、教員、支援員、福祉職員

#### ⑥実践事例研究会

第 1 回 時：6 月 29 日(金) 第 2 回 時：12 月 8 日(金)

参加者：教員、支援員、福祉職員、その他関連領域の専門家

#### ⑦特別支援教育と授業実践の研修

第 1 回 時：8 月 10 日(金)～8 月 12 日(日)

### <平成 30 年度戦略的教育推進事業(教育学部との連携事業)>

事業名：『障害児・者に関する学生・教員の実践力養成機能の充実と地域の課題解決に向けた学校や関係機関との連携・協働を行う地域拠点型支援の構築』事業

協働機関：八重山教育事務所、宮古教育事務所、国頭教育事務所、那覇教育事務所、島尻教育事務所、中頭教育事務所、宮古福祉保健所

教育学部協定：南部教育研究所、石垣市教育委員会 竹富町教育委員会

実施期間：平成 30 年 7 月～平成 31 年 3 月

本事業は①大学を拠点として附属センターが取り組んできた発達障害児・者への支援・教育活動、アクティブラーニングによる「トータル支援活動」を通して学生、特別研究員（現職教員）等スタッフと他領域の人材や組織との連携・協働による幼児期から就労までの一貫した支援力養成の機能を充実させる。②県内の各圏域で「トータル支援活動」を実施したり、実践や実践事例を検討するための体制を整備する。地域の文化的歴史的特性を理解し地域の他職種の人材を交えた「チーム支援」により現実の学校の課題解決を目指すモデルを作る。③地域の課題に対応できる人材養成および地域人材ネットワークを構築し、障害児・者を継続的に支援する地域連携支援と実践力養成の有機的システムを整え、各地域間の連携・協働が可能となる体制を整備する。残す4年で段階的に障害児・者への支援と支援者の実践力を養成する拠点を各圏域に構築することを最終的な目標としている。

#### 1. トータル支援の地域協働事業：共催 沖縄県教育委員会共催

##### ①国頭地域支援事業：国頭トータル支援教室：年1回

場所：国頭教育事務所 時：10月27日（土）

##### ②中頭地域支援事業

i 中頭トータル支援教室（野外活動）：年1回 場所：琉球大学構内 時：7月28日（土）

ii 「トータル支援活動」（小学校での実践）：通年 場所：宜野湾市立大謝名小学校

##### ③那覇・浦添地域支援事業

首里ブロック特別支援教育研究会：通年 場所：石嶺小学校

##### ④島尻地域支援事業：島尻トータル支援教室：年1回

場所：島尻教育事務所 時：第1回7月14日（土）、第2回11月10日（土）

##### ⑤地域協働支援事業 宮古トータル支援教室：年2回

場所：宮古福祉事務所 時：第1回7月7日（土）第2回12月22日（土）

参加支援者：現地教員・福祉施設職員・保健師・臨床心理士・センタースタッフ

・本島特別研究員

支援：宮古地域の発達障がい児支援・保護者子育て支援

##### ⑥八重山地域支援事業（上記、＜平成30年度戦略的地域協働推進事業＞において記載）

#### <平成30年度地域志向教育推進事業>

##### 1. 平成30年度前学期地域志向教育推進事業

協働機関：八重山教育事務所、宮古教育事務所、国頭教育事務所、那覇教育事務所、島尻教育事務所、中頭教育事務所、宮古福祉保健所

事業名：『離島やへき地と近隣地域の支援を必要とする多様な子どもへの幼児期から思春期までの「トータル支援」と地域協働支援』

実施期間：平成30年4月～平成30年9月

##### 2. 平成30年度後学期地域志向教育推進事業

事業名：『離島・へき地と近隣地域の障害児・不登校・非行等の子どもへの幼児期から青年期までの「トータル支援」と地域協働支援』

実施期間：平成30年10月～平成31年3月

#### <琉球大学後援財団教育研究奨励事業>

発達支援教育実践セミナー&実践研修会：参加者 130名（上記参照）

実施期間：平成31年2月11日（月）13時～17時

#### <センター共催事業>

活動名：沖縄特別支援教育研究大会（西崎特別支援学校）

内容：特別支援教育に関わる分科会

機関名：沖縄特別支援教育研究会

時：平成30年12月14日（金）

※詳細な事業および活動実績に関しては別刷りの平成31年度事業報告書をご参照下さい。